

■ 女性100人会議報告書(完成版)

2026(R8)年7月30日 嘉麻市総合政策課

1 開催日時、会場、参加者数

- ・日時 令和8年7月19日(日) 10時～12時30分
- ・会場 夢サイトかほ
- ・参加者数 111人 ※スタッフを除く参加者数
- ・その他傍聴者 6人
- ・アンケート回収数 87件
(紙70件、LOGOフォーム17件)
- ・アンケート回答率 78.4%

▽広報嘉麻7月号

～市長と一緒に嘉麻市の未来を 考えよう～

女性100人 会議

嘉麻市の未来について 皆さんの意見をお聞かせください!!

子育てのことを聞きたい! 仕事のことを聞きたい! まちについて聞きたい!

日時 7月19日(日) 10時開始
(受付:9時30分～)

参加費 無料 事前申込 不要 託児 あり

託児については事前予約が必要となりますので7月8日(水)までに、総合政策課 企画調整係にお問い合わせください。※ホームページにも詳しく掲載しています。

場 所 嘉麻生涯学習センター 夢サイトかほ 文化ホール **対 象** 15歳以上(中学生を除く) 嘉麻市のまちづくりに興味がある女性

こんなお悩み・疑問・意見・不安みんなで話し合ってみませんか?

- 子育てがしやすい環境になっているのか不安?
- 若い世代が戻ってくる・定着する仕組みはあるの?
- 若い世代や女性の意見をもっと反映してほしい?
- 地域の産業や雇用は今後どうなるの?

自分らしく暮らせる嘉麻市の未来を考えてみませんか?
市民の皆さんの視点や声が大切です。
ぜひ気軽にご参加ください。

第3次嘉麻市総合計画を策定するにあたり、より多くの方の意見を取り入れ、よりよいまちにしていきます。

● 問 / 総合政策課 企画調整係 ☎42-7401

07 R8.7月号,広報嘉麻 R8.7月号,広報嘉麻 06

2 各会場の様子



← 左:市長あいさつの様子

左下:テーブルワークの様子

下:会議まとめ、参加謝意(市長)



3 会場での主な意見(グループワークまとめ)

Aグループ

議論の内容: 女性・男性の区別なく、まずは日頃感じている言いたいことを率直に出し合いました。その中で、デマンドバスの不便さや高齢者の見守り不足、防災無線の放送が聞こえない点、市役所駐車場の無断使用がひどいこと、そして学校開放日がなくなったことなどが挙がりました。

目指す姿: こうしたモヤモヤが解消されれば、街に愛着が湧き、笑顔やコミュニケーションが増えて住みやすい場所になると確認し、移動手段の拡充によって女性や若者、お年寄りや障害者が誰もが自然に集まれる街にしたいと語りました。

市長への提言: 移動手段の拡充とコミュニケーションによる見守り体制の強化に加え、今回は「女性100人会議」でしたが、今後は「男性100人会議」も開催し、最終的には200～300人規模の大きな市民会議を開いて市民の意見を広く聴くべきだと提案しました。

女性100人会議 「嘉麻市が女性や若者に選ばれるまち」となるために

ワーク①: 嘉麻市での「モヤッ」とする瞬間を共有しよう (現状把握)

ワーク②: もしその「モヤモヤ」がゼロになったら、あなたの生活はどう変わる? (理想の展開)

ワーク③: 女性や若者が「自分らしくいられる」まちにするために、市長に提案したい嘉麻市のルール変更は? (市長への提言)

自治会、区長等
選出範囲の中に
カマエリがある

・デマンドバス等の交通不便なため、参加しづらい。

・みんなの意見を伝えづらい

・デマンドバス
・高齢者の見守り
・全日放送の聞こえない
・駐車場の無断使用 etc

・住みやすさ
・若者が
・笑顔が増える
・コミュニケーションが、ふえる。

(例) 具体的な制度 (託児の充実、地域役員の選出方法等) や、呼びかけたい言葉等

わがまちの未来を共に築いていこう

見守られるように「コミュニケーション」

女性100人でも、男性100人でも、みんな

あなたの声が、嘉麻市のルールを変える力になる

市役所、学校の開放日

3 会場での主な意見(グループワークまとめ)

Bグループ

議論の内容: 主に旧山田地区のメンバーが多く参加し、若い世代の「働く場所の不足」が最大の課題として挙がりました。かつて炭鉱で栄えた旧山田市のように、企業誘致によって人口を少しずつでも増やしていく必要があると指摘されました。また、山田地区における嘉穂タクシーの撤退に伴う深刻な移動難や、民生委員の役割・選出方法が市民に分かりづらいという課題も指摘されました。

目指す姿: 企業誘致により住環境や雇用が変わり、人口が増えることでお店も増え、高齢者や若者が安心して暮らせる活気ある街を取り戻すことを描いています。

市長への提言: 企業誘致の推進、タクシーサービスの確保・復活、民生委員の役割や選出方法の周知徹底、男女共同参画(広報・研修・講演会)の充実を求めました。また、市長や幹部職員が同席する意見交換会の定期的な開催と、その経過や結果を市民にオープンに報告してほしいと要望しました。

女性100人会議 「嘉麻市が女性や若者に選ばれるまち」となるために

ワーク①: 嘉麻市での「モヤッ」とする瞬間を共有しよう (現状把握)

- 働く場所(企業)がない
- 企業誘致
- タクシーが少ない
- 民生委員の役割や選出の仕方がわからない

ワーク②: もしその「モヤモヤ」がゼロになったら、あなたの生活はどう変わる? (理想の展開)

- 企業誘致をすれば住環境が変り教育等もよくなり人口が増える
- 高齢者が安心して生活できる
- 生活で困っていることと相談できる(若い人も高齢者も)

ワーク③: 女性や若者が「自分らしくいられる」まちにするために、市長に提案したい嘉麻市のルール変更は? (市長への提言)

(例) 良体的な制度(託児の充実、地域役員の選出方法等)や、呼びかけたい企業等

- 市長、幹部職員に提案や意見が届く機会を作って欲しい
- 又、結果はオープンにしてほしい
- ジェンダー教育と充実してほしい
- 広報 研修等

あなたの声が、嘉麻市のルールを変える力になる

© NotebookLM

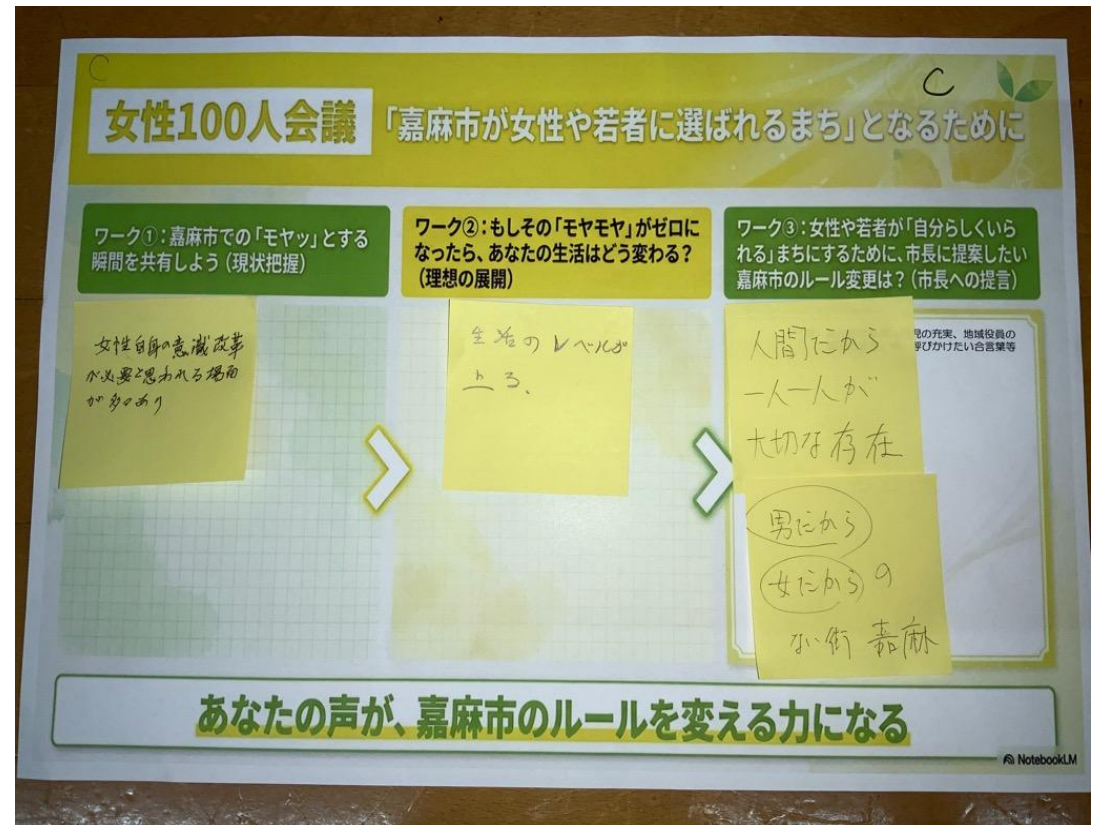
3 会場での主な意見(グループワークまとめ)

Cグループ

議論の内容: 消防団のあり方や交通問題などについて話し合う中で、そうした課題を解決していくためには、まず女性自身が意識改革を行う必要があるという結論に至りました。

目指す姿: モヤモヤが解消されることで、市民全体のエキサイトや生活レベルの向上が期待できるとしました。

市長への提言: 「男だから女だからのない街かま」というキャッチフレーズを提案しました。言葉の順序の偶然性にとられず、子どもから高齢者、障害のある方まで、性別や年齢に関係なく一人の「人間」としてお互いを大切にする街づくりを訴えました。



3 会場での主な意見(グループワークまとめ)

Dグループ

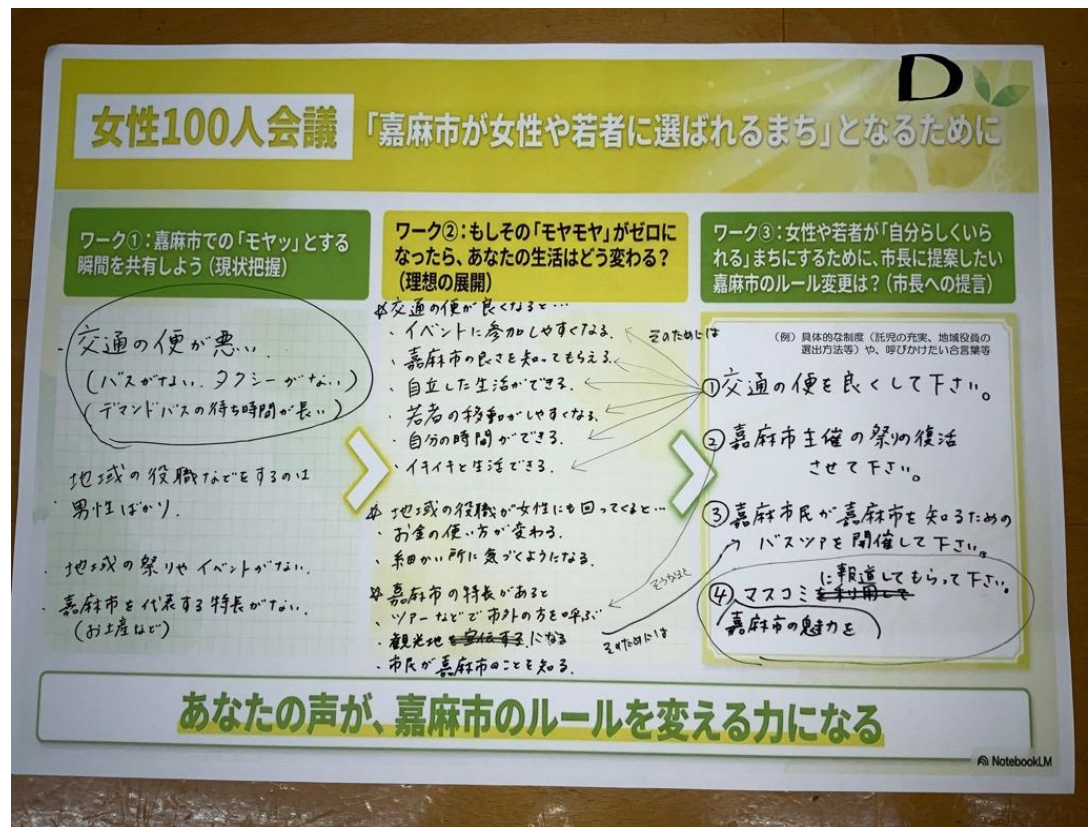
市長への提言(4つの柱):

交通の便の改善: 最も重要かつ喫緊の課題として挙げられ、改善されることで病院への通院、各種イベントへの参加、嘉麻市の魅力の再発見、自立した生活や若者の移動、自身の時間の確保につながると提言しました。

祭りの復活: 嘉麻市主催の祭りを復活させることで、市内外から人を呼び込み、嘉麻市を観光地にすることを提案しました

市民向けバスツアーの開催: 市民自身が嘉麻市のことをもっと知るために、市内を巡るバスツアーの開催を求めました。

マスコミ報道の働きかけ: 嘉麻市の魅力を広く外に発信するため、マスコミに報道してもらえるよう働きかけることを要望しました。



3 会場での主な意見(グループワークまとめ)

Eグループ

議論の内容: 若者の働く場所がないこと、免許返納後の交通手段の欠如、空き家や耕作放棄地の増加に伴う害獣(イノシシやシカ)被害、山の荒廃、ポイ捨て、犬の散歩マナーの悪さ、さらに女性議員の少なさが大きな課題として挙げられました。議員の定年制を設けて若返りを図ることで、女性も立候補しやすくなるのではないかと話し合われました。

目指す姿: 企業誘致や女性の積極的な雇用・キャリアアップ支援が進み、交通網が整備されることで、女性や子ども、高齢者が安心して暮らせる豊かな環境が整うとしました。

市長への提言: 女性の雇用促進やキャリア支援を伴う企業誘致、デマンドバスの利用促進や下鴨生駅周辺の活性化(駐車場の有効活用や通勤・通学の利便性向上)、将来の運転手不足を見据えたバスの自動運転化の検討、空き家対策、女性議員を増やして広い視野を行政に反映させることなどを提案しました。

女性100人会議 「嘉麻市が女性や若者に選ばれるまち」となるために

ワーク①: 嘉麻市での「モヤッ」とする瞬間を共有しよう(現状把握)

① 若い人が働く場所がない
② 免許返納後の交通の便が悪い
③ 空き家、耕作放棄地、荒山、ゴミ問題、イノシシ等
④ 女性議員が少ない(議員の定年制)
⑤ 福祉サービスの向上

ワーク②: もしその「モヤモヤ」がゼロになったら、あなたの生活はどう変わる?(理想の展開)

① 企業の誘致致、女性の積極雇用、女性のキャリアアップとキャリアアップが可能になる環境
② 下鴨生駅周辺の活性化、バスの自動運転化
③ 治安が良くなると生活が豊かになり、女性が安心して住みやすくなる(3人)
④ 女性議員が増えれば広い視野で行政に反映される、子育てが楽になる
⑤ 障がいのある人に安心して生活ができるようになる

ワーク③: 女性や若者が「自分らしくいられる」まちにするために、市長に提案したい嘉麻市のルール変更は?(市長への提言)

(例) 具体的な制度(托児の充実、地域役員の選出方法等)や、呼びかけたい言葉等

市長の経験や知識をかし行政に新しい風を!!

あなたの声が、嘉麻市のルールを変える力になる

© NotebookLM

3 会場での主な意見(グループワークまとめ)

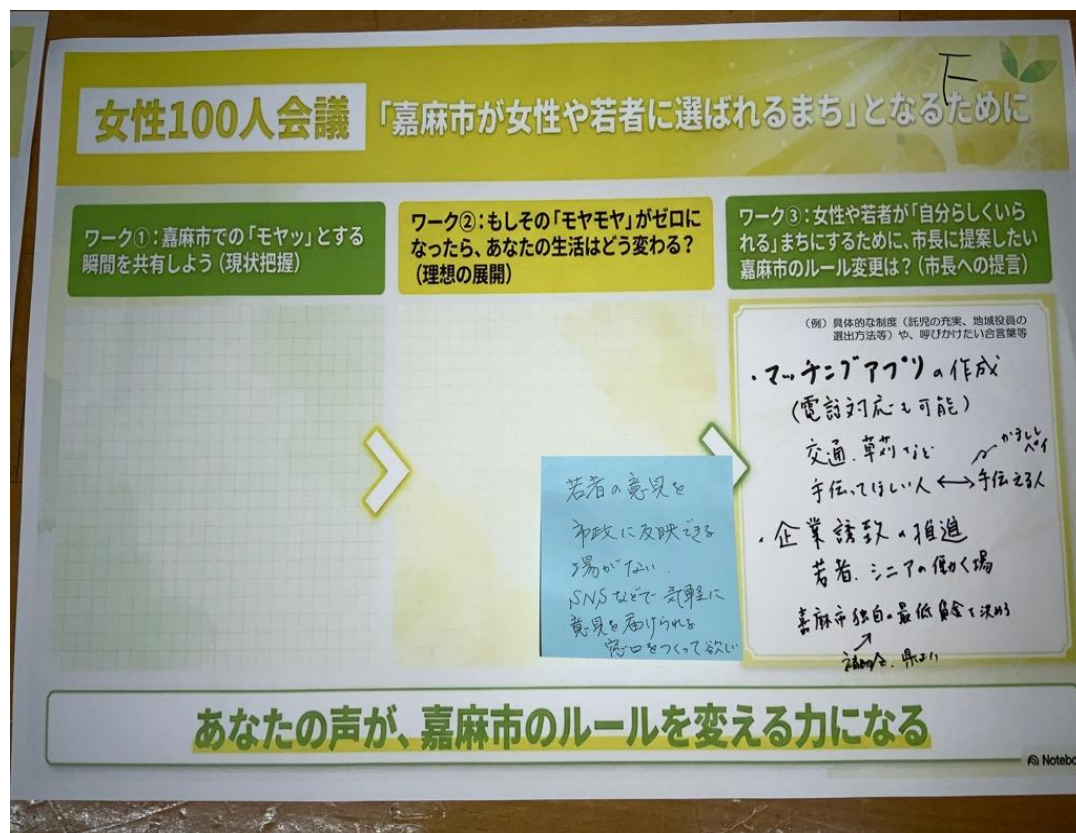
Fグループ

議論の内容: 若者がなかなか意見を言える場にはないという現状を踏まえ、具体的な解決策に踏み込んだ話し合いが行われました。

市長への提言: マッチングアプリの創設: 「移動したい人」と「乗せられる人」、「草刈りを手伝ってほしい人」と「手伝える人」を電話対応も含めてつなぐマッチングアプリの作成。その際、可視ペイ等でしっかり報酬(お金)が発生する仕組みにすることで、課題の解決と助け合いを両立させたいと提案しました。

企業誘致と独自賃金の検討: 若者やシニアの働く場を作るため企業誘致を推進するにあたり、県よりも高い嘉麻市独自の最低賃金の設定や、企業への手厚い補助金制度の整備を求めました。

若者向け意見窓口の設置: 若者がSNSなどを使って気軽に自分の意見や要望を市政に届けられる窓口を作してほしいと要望しました。



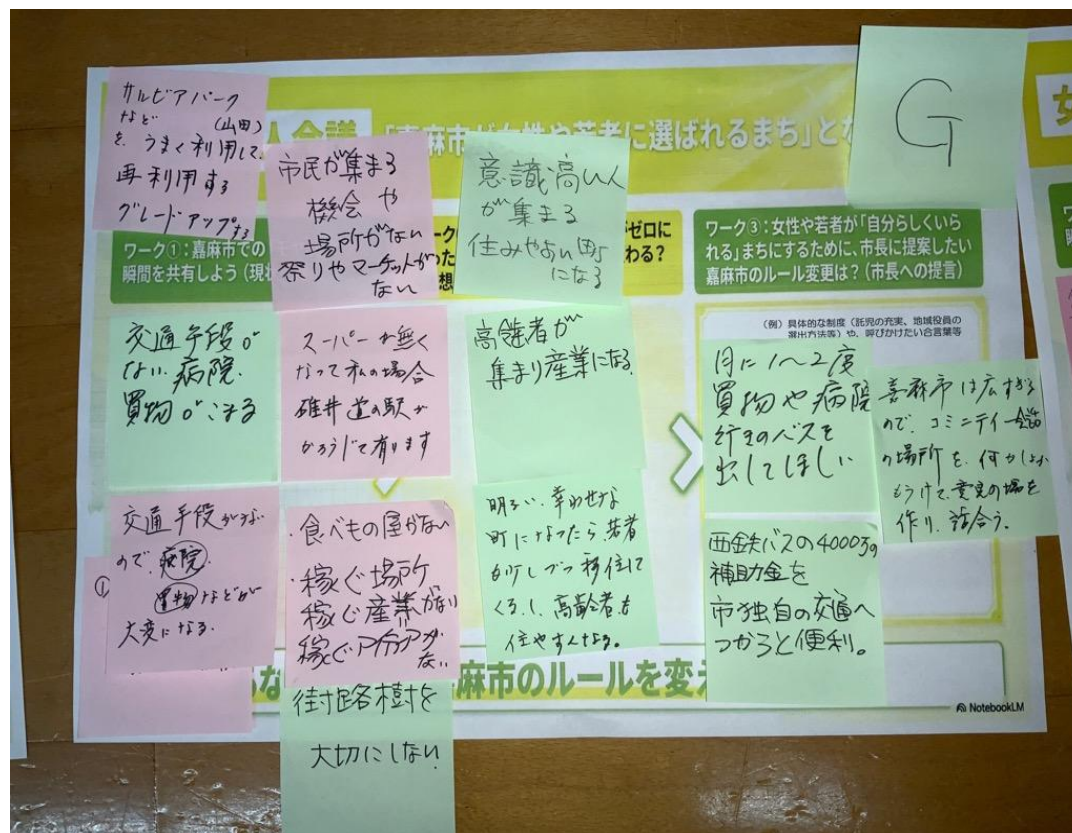
3 会場での主な意見(グループワークまとめ)

Gグループ

議論の内容: 主に山田地区の住民が多く、交通手段がない、病院や買い物に行けない、市民が集まる場所や祭り・マーケット・スーパーがない、稼ぐ産業やアイデアがないという、いわゆる「ないない尽くし」の不満やストレスが強く噴出しました。また、かつて多額の予算をかけて植えられた街路樹が、何の管理もされずに切られる予定になっている現状への疑問も出ました。その一方で、山田地区には温水プールや銀行、各種コンビニがまとまってあるため飯塚市など外部から来る人もいるという強みに着目し、「あるものを活かす視点」が大切だと議論されました。今年度中に解体予定とされる山田市民センターについても、多額の解体費用をかける前に、地域食堂や緊急避難場所などとして再利用できないかを見直しを強く求めました。

市長への提言:

街路樹を丁寧に管理・活用し、街のイメージアップやエコにつなげること。山田市民センターの解体計画を見直し、既存施設を地域食堂や避難所として有効活用すること。
サルビアパークなどの古い施設も、技術を活用して低コストでグレードアップし再利用すること。
西鉄バスに支出している4,000万円の補助金の使途を見直し、市民の要求に沿った「市独自の交通手段」の構築に充てること。
嘉麻市は広範で地域ごとの事情が異なるため、より小規模な単位で話し合える場を設けること。



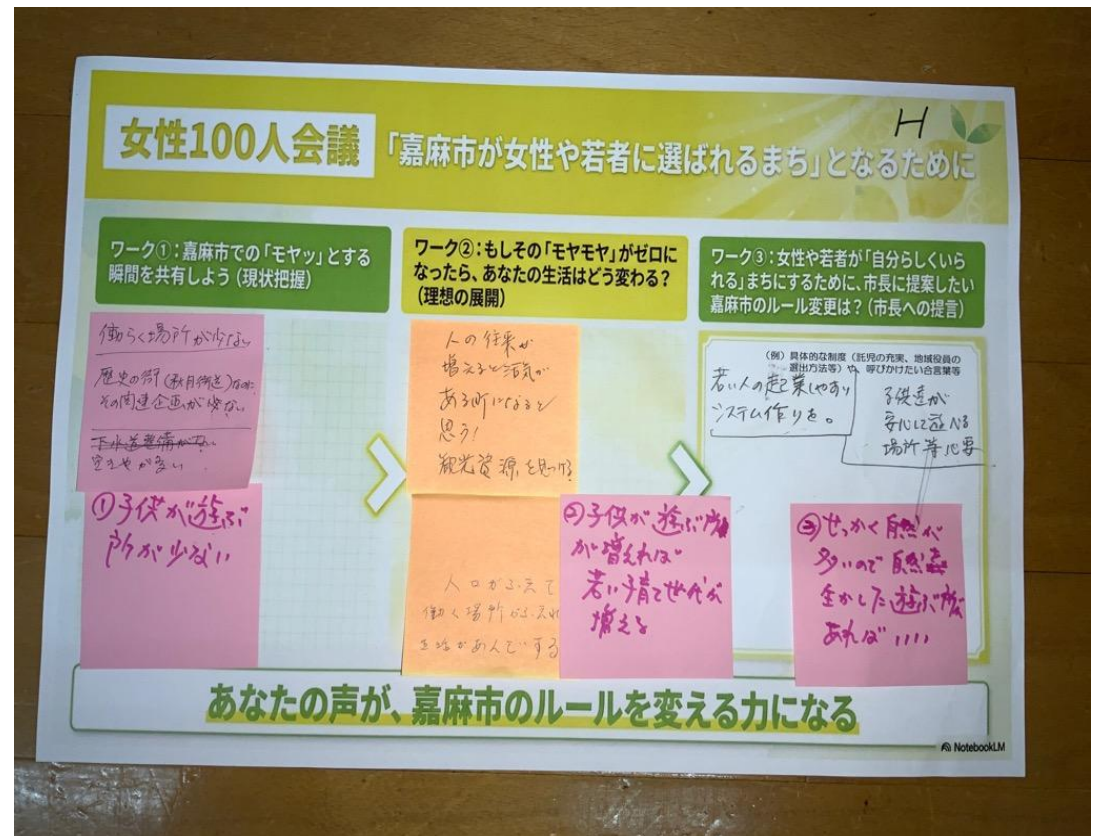
3 会場での主な意見(グループワークまとめ)

Hグループ

議論の内容: 県内の大学に通う20歳の学生の視点から、地元
に愛着はあるものの「働く場所が少ない」ことが実感として語
られました。また、歴史の街であるのにそれに関連する企画が
少ないこと、空き家の多さ、子どもが自由に遊べる場所が少な
い点などが指摘されました。

目指す姿: 人の行き来や活気が生まれ、若い子育て世代が増
える街になることを理想としています。

市長への提言: 企業誘致だけでなく、若い世代が自ら起業しや
すい環境づくりのために、助成金制度などのシステムを構築し
てほしいと要望しました。また、豊かな自然を活かして、現在多
くの公園で禁止されているような「ボール遊び」なども安心して
自由にできる子どもの遊び場を整備してほしいと訴えまし
た。



3 会場での主な意見(グループワークまとめ)

Iグループ

議論の内容: 交通の便の悪さ、公共施設の利用課題、子育て・自然環境(イノシシ対策や草刈りの大変さ)、女性市議の少なさなど多くの課題が整理されました。一方で、地域の住民がすでに様々なボランティア活動を行っている点に注目が集まりました。

目指す姿: 交通や施設へのアクセスが改善され、子どもだけでなく高齢者や様々な世代が同じ空間で交流できる環境が整えば、世代間理解が深まるとしました。

市長への提言: 既存のボランティア活動を有償化して地域の課題解決サイクルに組み込むこと、食や自然、そして「女性がイキイキと活動している姿」に焦点を当てた嘉麻市のPRを強化すること、そして「子どもを中心とした社会づくり」を通じて世代間の相互理解を深める地域づくりを進めることを提言しました。

I

女性100人会議 「嘉麻市が女性や若者に選ばれるまち」となるために

ワーク①: 嘉麻市での「モヤッ」とする瞬間を共有しよう (現状把握)

- 交通の便が悪い → 公共交通にイマイチ不便
- 自然環境(イノシシ対策や草刈り) → イノシシ対策や草刈り
- 子育て・自然環境 → 子育て・自然環境
- 女性市議が少ない → 女性市議が少ない

ワーク②: もしその「モヤッ」がゼロになったら、あなたの生活はどう変わる? (理想の展開)

- 公共交通にイマイチ不便 → 公共交通が便利になる
- 自然環境(イノシシ対策や草刈り) → 自然環境が良くなる
- 子育て・自然環境 → 子育て・自然環境が良くなる
- 女性市議が少ない → 女性市議が増える

ワーク③: 女性や若者が「自分らしくいられる」まちにするために、市長に提案したい嘉麻市のルール変更は? (市長への提言)

- 子育て・自然環境 → 子育て・自然環境
- 女性市議が増える → 女性市議が増える

(例) 具体的な制度(託児の充実、地域役員の選出方法等)や、呼びかけたい企業等

PR! 自然・女性・市

あなたの声が、嘉麻市のルールを変える力になる

© NotebookLM

3 会場での主な意見(グループワークまとめ)

Jグループ

議論の内容: 山田地区や嘉穂地区を中心に、車がないと病院や買い物に行けないという深刻な交通アクセスの問題や、高校への送迎負担、仕事のなさについて共有されました。

目指す姿: 高齢者が住みやすい街にすることが、結果としてすべての人にとって住みやすい街につながると強調されました。

市長への提言: 交通移動手段の抜本的な見直し、企業誘致と交通アクセスの連動に加え、自主防災組織を地域ごとに高めることで、地域での声かけや子どもの見守りといったコミュニティの再生を図ることを提案しました。また、市民が意見を届けられる窓口をもっと充実させてほしいという声も上がりました。

Jグループ

女性100人会議 「嘉麻市が女性や若者に選ばれるまち」となるために

ワーク①: 嘉麻市での「モヤッ」とする瞬間を共有しよう(現状把握)

ワーク②: もしその「モヤモヤ」がゼロになったら、あなたの生活はどう変わる?(理想の展開)

ワーク③: 女性や若者が「自分らしくいられる」まちにするために、市長に提案したい嘉麻市のルール変更は?(市長への提言)

(例) 具体的な制度(託児の充実、地域役員の選出方法等)や、呼びかけたい言葉等

交通の不便さ

⇒ 車がないと... 買い物難民... 実生活

⇒ 子どもが市外へ... 子ども減... 将来

生き生きと 安心して住める 嘉麻市

交通

若者を呼ぶ

企業) 外資 ⇒ 交通アクセス

地域力を高める (特)

あなたの声が、嘉麻市のルールを変える力になる

© NotebookLM

3 会場での主な意見(グループワークまとめ)

Kグループ

議論の内容: デマンドバスの利便性向上、特に交通の便の悪い地域における通院や買い物、そして「子どもの通学支援」が最優先課題として挙げられました。また、市役所の窓口対応において、職員によって対応にズレが生じないような情報共有や即応体制の強化が求められました。

目指す姿: 行政と市民の間のギャップやズレが解消され、強固な信頼関係が築かれることで、市民の選挙への参加意識や地域への参画意欲が高まるとしました。

市長への提言: デマンドバスの利便性向上(通学支援を含む)、窓口対応の迅速化・情報共有の徹底、遠賀川の保全、空き家・空き地・休耕地の正確な把握と具体的な活用法の策定、そして今回のような地域愛に基づく継続的なワークショップの開催を要望しました。

女性100人会議 「嘉麻市が女性や若者に選ばれるまち」となるために

ワーク①: 嘉麻市での「モヤッ」とする瞬間を共有しよう (現状把握)

ワーク②: もしその「モヤモヤ」がゼロになったら、あなたの生活はどう変わる? (理想の展開)

ワーク③: 女性や若者が「自分らしくいられる」まちにするために、市長に提案したい嘉麻市のルール変更は? (市長への提言)

(例) 具体的な制度(託児の充実、地域役員の選出方法等)や、呼びかけたい企業等

・デマンドバスの利便性

・土日祝が便さない

・地域が限られる

・行政のあり方が変わらない。隣組に入らない人が多い。

・市役所でスムーズに対応してほしい。

・イベントに参加しやすくなる。

・子どもの通学や通勤が便利になる。

・病院・買い物等日常生活を安心して送れる。

・リーダーが変わればみんなが協力しあえるようになる。

・デマンドバスを増やす(土日や臨時バス等)。

・リーダーを増やすためには)

・市民が選挙に行く。

・気軽に集まる場をつくる。

・審議会に若い人が参加できるように夜や土日の開催にしてほしい。(70代が多い)

・市役所での手続について

・1人しか知らないとか、必要なものを複数の職員が知っているようにする。

・リーダーがしっかり教育・情報共有する。

マニュアル整備

職員のレベルアップ

職員の席を窓口に向けて。

⑧ NotebookLM

(呼び鈴で呼ばなくてもいい)

あなたの声が、嘉麻市のルールを変える力になる

4 参加者アンケート概要

※アンケート回答総数 87件(Q5については複数回答可のため回答総数 120件)

(紙70件、LOGOフォーム17件)

※アンケート回答率 78.4%

Q1 お住まいの地区を教えてください

お住いの地区	割合
嘉麻市内(山田地区)	25.3%
嘉麻市内(稲築地区)	16.1%
嘉麻市内(碓井地区)	4.6%
嘉麻市内(嘉穂地区)	48.3%
嘉麻市外(飯塚市、桂川町に 在住)	3.4%
嘉麻市外(飯塚市、桂川町、嘉 麻市外に在住)	2.3%
その他(未回答)	0.0%

市内参加者 94.3%

市外参加者 5.7%

Q2 年代を教えてください

年代	割合
10代	0.0%
20代	1.1%
30代	1.1%
40代	6.9%
50代	11.5%
60代	33.3%
70代	28.7%
80代以上	17.2%

10代～30代	2.3%
40代～50代	18.4%
60代～70代	62.1%
80代以上	17.2%

Q3 今日の会議のような、嘉麻市が主催するまちづくりに関する会議、ワークショップ等に参加したことがありますか

参加経験	割合
はじめて参加	77.0%
参加したことがある	21.8%
未回答	1.1%

Q4 今日の会議のような、嘉麻市のまちづくりに関する会議やワークショップ等に、今後も参加したいと思いますか

今後のワークショップ参加意向	割合
ぜひ参加したい	36.8%
機会があれば参加したい	62.1%
あまり参加したいと思わない	1.1%
参加したいと思わない	0.0%

今後参加意向 98.9%

不参加意向 1.1%

Q5 本日のワークショップのことを何で知りましたか(複数回答可)

ワークショップをした媒体	割合
広報嘉麻(市報)	55.0%
嘉麻市ホームページ	5.8%
嘉麻市公式SNS	5.0%
学校・保育園・幼稚園等からの案内	1.7%
勤務先からの案内	4.2%
家族から聞いた	2.5%
友人・知人から聞いた	15.8%
市職員からの案内	8.3%
その他	1.7%

1位

2位

3位

Q6 本日のワークショップはいかがでしたか

参加の感想	割合
とても良かった	62.1%
良かった	36.8%
普通	0.0%
あまり良くなかった	0.0%
良くなかった	0.0%
その他(未回答)	1.1%

好意的感想 98.9%

否定的感想 0.0%

Q7 その他(お気づきの点やご意見等がございましたらご記入ください)※主な意見(類似意見まとめ後)

① ワークショップ全体への評価・継続開催への期待

このような催しが有れば、又来たいと思う。

この会を続けてほしい。

色々な女性の意見を聞くことが出来た。

参加することに意味があったと思う。

思ったような事ではなかった。でも参加して良かった。

確実にこのワークショップの成果があるよう楽しみにしたいと思う。

この後の、この活動の続きを知りたい。

② 多様な参加者との交流・意見交換について

嘉麻市の初めての方々といろいろなお話しが出来て楽しいワークショップだった。

色々な世代の方とお話できて、色々な考え方を知ることができてよかった。

初めて参加して、みなさんの意見や考え方が話しあえて良かった。

こんなにたくさんの女性が嘉麻市を思っていることを実感できた。

若い方がリーダーとなり、まとめを積極的にやってくださり、とても心強く感じた。

③ 今後の開催・運営について

もっと若い人の参加がほしい。

学生や若い人の考えは、また違った意見が出るかなと思った。

子育て中の親御さんも含めての会議もやった方がいい。

三連休のまん中の日程設定のため、旅行等を計画していた若い世代の参加が難しかったのではないかな。

意見交換、問題定義、人数に対する時間が少ない。

意見を発信できる場所、交換できる場所を作って欲しい。

地域地域で(少人数で)このような会議を定期的に行っていただけるといいなと思いました。

会話が少し聞きとりずらかった。

男性100人会議の開催を要望。

女性だけというのはもったいないように思う。

④ 嘉麻市への提案・期待

このような企画をどんどん取り入れて、新しい意見や発想をうまく取り入れてほしい。

嘉麻市は歴史の街とすばらしい自然があるので、その企画をたくさんしてもらいたい。

空き家をいかした外部誘致。

車中泊ができる空き地を活かした活動。

小学校あと地の活用方法を良く話し合いを行ってもらいたい。

嘉麻市のいいところを若者がよく見るSNS等で発信したらよいと思う。

財政がきびしいし、高齢化が進んでいるのはよくわかりますが、その中でも出来る事、始められる事から嘉麻市の未来を明るい方に歩み出してほしい。

嘉麻市を元気ある町にできるよう、これからも会議やコミュニティへの参加を行い少しでも地域へ貢献できる取り組みを行っていきたいと思う。

嘉穂支所がおそまつすぎる。

嘉麻市役所駐車場に近隣の人が無駄駐車している…きちんとルールを守れる嘉麻市にしてほしい。

ネッククーラーの導入や、水泳指導の充実を図ってほしい。